令和２年度　桧原運動公園　事業評価表

【　指定管理者名　木下緑化建設 株式会社　】

各項目の評価基準

評価	評価	提案事項	管理水準
5	10	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。加えて新規事項など評価できる取り組みがある。 （成果指標達成項目数80%以上かつ、新規事項など評価できる取り組みがある場合）	本市が求める管理水準よりも優れた成果をあげている。
4	8	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。 （成果指標達成項目数80%以上）（標準レベル）	本市が求める管理水準を達している。（標準レベル）
3	6	提案事項を実施している。 （成果指標達成項目数50%以上80%未満）	一部、本市が求める管理水準を達していない。
2	4	提案事項を実施したが期待した成果が得られていない。 （成果指標達成項目数50%未満）	ほとんど、本市が求める管理水準を達していない。
1	2	提案事項遂行していない。 （提案事項を遂行していないことに正当な理由がない）	公園管理上著しい失態があるなど、本市が求める管理水準を達していない。

評価	総合点
A	80点以上
B	70点以上80点未満
C	60点以上70点未満
D	50点以上60点未満
E	50点未満以下

項目	配点	備考	委員会評価 評価点	委員会評価 コメント
（1）利用者サービスの向上策	15		12	①②　新型コロナ対策を行っているが、市が求める管理水準である（標準レベル）。 ③　適切な事務処理を行っている。（標準レベル）
①　高齢者・障がい者・乳幼児などの社会的弱者や、その他顧客のニーズに応じたサービス向上のための取り組みができているか。	5	提案事項	4	
②　利用者のニーズ把握のための調査への取り組みができているか。	5	提案事項	4	
③　条例・公園管理マニュアルを理解し、利用の承認（優先利用を含む）について適正に実施しているか。	5	管理水準	4	
（2）利用者の適切利用に向けた取組	5		5	④　コロナ禍で公園利用者が増える中、多くの利用者が広場を使用することとなり、広場で有料教　室を行う利用者も増えるなど、広場の適正利用が行えなくなっていた。このため、指定管理者が、広場利用者などと協議し、大きな問題もなく新たな広場利用のルールを策定した点が評価できる。
④　利用者の適正利用に向けた取組ができているか。	5	提案事項	5	
（3）公園施設の適切・効率的な維持管理	20		17	⑤⑦　市が求める管理水準である（標準レベル）。 ⑥　遊具点検で確認された異常個所について、遊具業者と確認を行い、自社対応可能なもの自ら実施し、経費削減及び迅速な対応を行った点が評価できる。
⑤　施設の内容に適した維持管理計画ができているか。	5	提案事項	4	
⑥　安全管理計画・緊急対応（災害・事故等）計画・保安警備計画ができているか。	5	提案事項	5	
⑦　実施協定書に記載されている管理頻度は達成されているか。	10	管理水準	8	
（4）公園の特色を活かした事業展開	15		12	⑧⑨⑩　コロナ禍で行えなかったことが多いが、テニスコートの空き状況やFBの更新など行えている（標準レベル）。
⑧　集客目標は達成されているか。	5	提案事項	4	
⑨　自主事業による施設の活用はされているか。	5	提案事項	4	
⑩　集客促進のための広報等（自主事業イベントの広報は含まない）はできているか。	5	提案事項	4	
（5）運営体制と人材の確保	30		25	⑪　提案通り，協定書に準じ計画書通り人員を配置している。 ⑫　事業計画書に基づいた研修を実施し、スタッフのスキル向上を目指している。 ⑬　新たに西花畑校区防災会議への参加、地元と協力し防災備品倉庫を設置するなど、地域と連携し公園においても防災活動を行っている点が評価できる。 ⑭　適正な対応を心掛けている。（標準レベル） ⑮　適正な事務処理を心掛けている。（標準レベル） ⑯　適正な事務処理を心掛けている。（標準レベル）
⑪　管理を遂行するにあたっての体制は。	5	提案事項	4	
⑫　配置する予定職員の公園管理に必要な専門性・資格や経験職員の育成に必要な研修を行っているか。	5	提案事項	4	
⑬　地域との連携	5	提案事項	5	
⑭　市担当者の指示又は協議事項を確実に実行しているか。 ⑮　協議録・日報・報告書等の関係書類が整理されているか。	5	管理水準	4	
⑯　「歳入の手引き」を理解し、適切に実施しているか。	10	管理水準	8	
（6）施設の管理運営に要する経費	10		8	⑰安全面や利用者サービスの適切な管理レベルは維持しつつ，経費錯塩に取り組んでいることは評価できる。 ⑱不要な時間帯の節電を心掛け，電気の使用に努めている。
⑰　施設管理に要する経費の縮減について、申請者が運営費見積提案書で提示した指定管理料の額、及び縮減の具体的項目、実施手法はできているか。	5	提案事項	4	
⑱　適切な管理レベルを維持しつつ、光熱水費の削減を行っているか。	5	提案事項	4	
（7）団体の財務的基礎	-		―	
⑲　借入金依存度　円 自己資本比率　円	-	―	―	
（8）社会的貢献とコンプライアンス	5		4	⑳市が求める管理水準である（標準レベル）。
⑳　地域貢献や環境への配慮についてできているのか。	5	提案事項	4	
（9）その他実施計画書に記載されている事項	-		―	
21	-	-	―	
評価 総合点			A 83　/100点	（評価） コロナ禍において、公園利用者が増え、団体利用者による広場の利用のルールや、マナーを守れない利用者がでてきたため、管理者が主となり、広場利用者・市・指定管理者の3者で協議のうえ、新しく広場の団体利用方法を定め、大きな問題などなく、運営できている点が評価できる。 引き続き、公園のみんなが楽しめる公園の運営に取り組んでいただきたい。 （課題） コロナ終息後には、再び地域の交流拠点として公園を活用できるよう、利用者・地域・近隣施設と可能な範囲で連携を行いながら、公園管理運営に取り組んで頂きたい。